

EneSEE サービス利用規約

第1条 定義

1. 「EneSEE サービス」(以下「本サービス」といいます)は、株式会社 ジェルシステム(以下「当社」といいます)が提供する、インターネットを介した当社取扱製品の商取引、及び各種オプション契約サービスを含むサービスの総称です。
2. 本サービスは、「本サービスの利用規約」(以下「本規約」といいます)に基づき運営されるサービスです。当社は本サービスの利用を希望し、かつ本規約に同意した方(以下「利用者」といいます)に対して、本サービスの利用権を認め、サービスを提供します。
3. 当社は本規約を利用者の承諾なく変更することがあります。利用者は変更後の規約の効力が実施日から契約に適用される事に異議なく同意するものとします。

第2条 サービスの利用等

1. 本サービスの利用

- (1) 本サービスは当社が本サービスの運営・管理に必要な機能を提供し、必要な登録を済ませた利用者がこれを利用するものとします。
- (2) 利用者は、本サービスを利用するときに当社が要求する利用者自身に関する情報(以下「登録情報」といいます)を登録しなければならないものとし、登録情報に関して以下のことに同意するものとします。
 - 1) 利用者は、登録情報を常に最新、完全、かつ正確に保ち、登録情報に変更が生じた場合、速やかに当社の定める手続きに従ってこれを届け出るものとします。
 - 2) 登録情報が不正確又は虚偽であると当社が認めた場合には、当社は当該利用者の登録を抹消することができるものとします。
- (3) 本契約に含まれる各種サービスについては、利用者は各サービスの利用規約を遵守する義務を負うものとします。

2. 「本サービス」内容の変更・中断・停止

当社は、利用者の承諾なく、任意に本サービスの全部又は一部を変更すること又は中止することができるものとします。それに関して損害が発生しても、当社は利用者に対する損害賠償の責は負わないものとします。

3. プライバシー

当社は、以下に掲げるいずれかの理由に該当する場合を除いては、利用者が本サービスを利用して送受信する電子メール、記事、発言、注文内容、登録内容、質問・回答、利用者が保管する本サービスの利用履歴を閲覧、編集若しくは開示することはいたしません。

- (1) 法律、裁判所、行政機関の命令に従う場合
- (2) 当社の権利や財産を保護し又は防御する場合
- (3) 緊急時に、電子メール、メッセージ又は利用者データ等の安全性を保護する場合
- (4) 本サービスを維持、発展させるために必要であると当社が合理的に判断した場合
- (5) 利用者から要求されたことに応じるために閲覧・編集を必要とした場合

4. 提供区域

本サービスの提供区域は、本サービスを利用するための当社端末機器ごとに指定した通信事業者のサービス提供区域とします。

第3条 利用申し込み等

1. 利用申し込み

本サービスの申し込みは、必ず当社所定の書式・方法(電気通信を利用した電气的情報送信を含む)に基づく申込書に必要事項を記入して申し込みし、当社が承諾した場合に成立するものとします。但し、下記に該当する場合は利用申し込みをお断りする場合があります。

- (1) 当社所定の申し込み手続きに従わない場合
- (2) 本サービスの提供にあたり業務上又は技術上の問題が生じる、又は生じる恐れのある場合
- (3) その他当社が不相当と判断した場合

2. 利用契約の成立

本サービスの利用に関する本規約を内容とする契約は、利用申し込みに対して当社がこれを承諾したときに、当社と申し込み者との間に成立します。承諾通知が書面の場合には発送時、電子メールの場合には承諾通知の受信者(利用者)が指定した又は通常使用するメールサーバー中のメールボックスに読み取り可能な状態で記録された時点で契約が成立するものとします。また、当社が納品を行った場合、申し込みを承諾したものとみなします。

3. 役務の提供

利用契約成立後、本サービスソフトウェア使用ライセンスの付与は、納品後の検収をもって役務提供開始とし、本サービスを開始します。これに該当しないものに関しては、当社から利用者への役務提供開始の通知をもって、本サービスの開始とします。

4. 申し込みの拒絶

- (1) 当社は、利用者が次のいずれかに該当すると判断した場合には、本サービスの利用申し込みを承諾しないことがあります。
 - 1) サービスの契約上の義務を怠る恐れがある場合
 - 2) 本サービスの第5条(提供の停止等)に該当する行為を行ったことがあると判明した場合、または行う恐れがあると当社が判断した場合
 - 3) 本サービスの利用申込書に虚偽の事実が記載されていた場合
 - 4) その他当社が当該契約の締結を適当でないと判断した場合
- (2) 前号の規定により、当社が本サービスの利用申し込みを拒絶する場合は、当社は申し込み者に対しその旨を通知します。申し込み者はこれに対して異議を申し出ることはできません。この場合、当社は拒絶の理由を明らかにする義務を負わないものとします。

5. 申し込み後の取消

申し込み後、製品の出荷が完了するまでの間は、利用者の都合により契約を解除することができます。

第4条 契約内容の追加等

1. 利用者は、当社の提示する条件等に合意し、かつ当社が指定する手続きによって、契約成立後にオプションの追加等の契約内容変更を行うことができます。
2. 当社による前項の請求に対する受諾は第3条(利用申し込み等)の規定に準じます。

第5条 提供の停止等

1. 提供の停止

- (1) 当社は、利用者が次のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を停止することがあります。
 - 1) 申し込みに当たって申込書等に虚偽の事項を記載したことが判明した場合
 - 2) 利用者に帰属する過失等により当社の業務の遂行に支障を及ぼし、または及ぼす恐れが生じた場合
 - 3) 第8条(情報の取扱、禁止行為)の規定に違反する恐れがあると当社が判断した場合
 - 4) 仮差押、差押、民事再生、破産、会社更生等を申し立て、またはこれを受けた場合
 - 5) 本サービスを利用して公序良俗違反行為ないし法律違反行為を行ったとき、もしくは過去に同様の行為を行っていたことが判明した場合
 - 6) 本サービスを利用して、第三者に対し直接間接を問わず迷惑行為を行い、第三者から利用者又は当社に対して抗議があった場合
 - 7) 利用料金の未払い等、利用者に帰責事由がある場合で、当社が停止すべきと判断したとき、または本規約に違反した場合
- (2) 当社は、前号の規定により本サービスの利用停止をするときは、あらかじめその理由、利用停止をする日および期間または停止を解除する条件を利用者に通知します。ただし、前号 1)、及び前号 7) に該当する場合、または緊急止むを得ない場合は、この限りではありません。
- (3) 利用者が複数の契約を締結している場合において、当該契約のうちのいずれかについて本項第 1 号の規定により本サービスの利用を停止されたときは、当社は、当該利用者が締結する他のすべての契約において本サービスの提供を停止することができるものとします。
- (4) 本項に基づき本サービスの利用が当社により停止された場合でも、第6条(契約の解除)に基づく契約の解除がなされるまでの間は、別段の定めのある場合を除き利用者の利用料金の支払義務は免れないものとします。

2. 提供の中止

- (1) 当社は、次のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を中止することがあります。
 - 1) 本サービス提供に必要な設備の保守または工事の都合上止むを得ない場合
 - 2) 本サービス提供に必要な設備に止むを得ず障害が発生した場合
 - 3) 登録電気通信事業者または当社の指定管理会社が電気通信サービスの提供を中止することにより本サービスの提供を行うことが困難になった場合
 - 4) 天変地異・災害その他不可抗力や疫病の蔓延等に起因して本サービスの提供が困難になった場合。
- (2) 当社は、前号 1) の規定により本サービスの提供を中止しようとする時は、あらかじめその旨を利用者に電子メールまたは当社 Web サイト上にて通知します。ただし、緊急で止むを得ない場合はこの限りではありません。
- (3) 本項に基づく本サービスの中止によって利用者に損害が生じた場合であっても、当社は一切損害賠償等の責任を負わないものとします。

3. 通信利用の制限

- (1) 当社は、天災、事変その他の非常事態の発生により、通信需要が著しく輻輳し、通信の一部または全部の接続が不可能になった場合には、公共の利益のために緊急を要する事項を内容とする通信を優先的に取り扱い、本サービスの提供を制限、中止する措置を取ることがあります。
- (2) 利用者は、本サービス提供に必要な電気通信設備に過大な負荷を生じる行為をしてはならないものとします。このような行為があったときには、当社は利用者の利用を制限あるいは中止して、さらに利用者に対し損害賠償の請求ができるものとします。

4. サービスの廃止

当社は都合により本サービスおよび本サービスに関連する各種オプションサービス等を廃止することがあります。この場合、当社は利用者に対し、廃止の1ヶ月前までに電子メールまたは当社 Web サイト上への掲載によりその旨を通知するものとします。

第6条 契約の解除

1. 当社が行う利用契約の解除

- (1) 当社は、第5条1項(提供の停止)のいずれかに該当する場合、同条に定める提供の停止をすることなく、直ちに利用契約を解除することもできるものとします。但し、この場合でも販売料金およびサービス利用料金の返還はしないものとし、また利用者は債務を免れません。
- (2) 当社は、前号の規定により利用契約を解除するときは、事前に利用者にもその旨を通知します。

2. 利用者が行う契約の解除

- (1) 利用者は、契約を解除しようとするときは、当社所定の方法によりその旨を当社に通知していただき、当社所定の解約承諾通知をもって解除が成立するものとします。当該月15日までに解除の承諾通知がなされた場合には当該月の末日をもって契約が解除されるものとし、当該月16日以降に解除の承諾通知がなされた場合には当該翌月の末日をもって契約が解除されるものとします
- (2) 第1項の場合において、その利用中に係る利用者の一切の債務は、契約の解除があった後においてもその債務が履行されるまで消滅しません。
- (3) 通信機能の内蔵されている機器をご利用のとき、当社より返却の依頼があった場合は、契約の解除と同時に当該機器に内蔵されている通信装置(ICカード等を含む)を当社に返却する義務があります。

第7条 料金等

1. サービス利用料金の支払い方法

利用者は当社に対し、本サービス利用にともなう料金を以下の方法で支払うものとします。但し、契約成立後に生じた別途料金に関しては当社の指定する方法で支払うものとします。

- (1) 当社指定の銀行口座への振込
- (2) その他当社が定める方法

2. 料金等の計算方法

- (1) 本サービスの利用料金は、当社端末機器を納入した翌月から発生するものとします。
- (2) 本契約が解除、解約等理由の如何を問わず終了した場合には、次のとおり本サービスの料金等をお支払いいただくものとします。
 - 1) 当該解除が当該月の15日以前になされた場合には、当該月の末日までのサービス料を支払うものとします。
 - 2) 当該解除が当該月の16日以降になされた場合には、当該月の翌月末日までのサービス料を支払うものとします。
- (3) 当社は、当社の業務の遂行上止やむを得ない場合は、前号の料金計算の起算日、締切日を変更することがあります。
- (4) 当社は、サービス料の請求書の発行もしくは本サービス上(メール通知を含みます)で利用者の料金を通知するものとします。
- (5) 契約の解除日以降の期間について前払いされた料金は、契約解除日の翌々月末日に返却します。

3. 役務提供に関する料金

当社は所定の料金の支払いを受けた後で、役務の提供を開始します。

4. 消費税

利用者が当社に対し本サービスの料金等を支払う場合、支払を要する額は、当該料金等に消費税を加算した額とします。当社は、消費税等相当額の計算において、その計算結果に1円未満の端数が生じた場合は、その端数を四捨五入します。

5. 期限の利益喪失

利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、通知催告がなくても当社に対する一切の債務について当然に期限の利益を喪失したものとし、利用者は直ちに債務の全額を弁済するものとします。

- (1) 支払いの停止又は第5条第1項第1号4)のいずれかに該当する事由があった場合
- (2) 当社に利用者の所在が不明になった場合

- (3) 合併によらずに解散した場合
- (4) 監督官庁から営業許認可の取り消しを受け、又は営業を停止し、あるいは廃止した場合
- (5) その他本契約の各条項に違反したとき若しくは第5条第1項第1号1)に該当する事由があった場合
- (6) 支払が遅延、遅滞した場合
- (7) 利用者の信用状態等が悪化し、分割金の支払いが困難になると予測される合理的な事由が発生した場合
- (8) 利用者の信用状況が悪化し、債権保全を必要とする相当の事由が生じた場合
- (9) 第6条(契約の解除)により本サービス利用契約が解除された場合

6. 遅延損害金

利用者は、本サービスの利用料金(延滞利息を除きます。)について支払期日を経過してもなお当社に対して支払いがない場合には、支払期日の翌日から支払の日の前日までの日数について、年14.6%(年365日とする)の割合で計算して得た額を遅延損害金として当社が指定する期日までに支払うものとします。

第8条 情報の取扱、禁止行為

1. 情報の取扱、禁止行為

- (1) 利用者は自己のデータ領域(データ保管空間)内でなされた一切の行為およびその結果について、当該行為を自己がなしたか否かを問わず、一切の責任を負うものとします。
- (2) 当社は利用者が登録したデータにつき、保証等の責任を負わないものとします。
- (3) 利用者は、自己のデータ領域(データ保管空間)内での紛争等は自己の責任において解決するものとし、当社またはその他の第三者に迷惑を掛けず、何ら損害等を与えないものとします。
- (4) 利用者は本サービスの利用にあたって以下の行為をしないものとします。
 - 1) 犯罪行為、犯罪行為を導くような行為もしくは、それらの恐れのある行為
 - 2) 他人の著作権、商標権その他の権利を侵害する行為もしくは、その恐れのある行為
 - 3) 他人の財産、プライバシー等を侵害する行為もしくは、その恐れのある行為
 - 4) 他人の名誉、信用を毀損しあるいは誹謗中傷する行為もしくはその恐れのある行為
 - 5) その他、法令に違反する行為もしくは、その恐れのある行為
 - 6) 本サービスの運営を妨げ、もしくは当社の業務、営業活動を妨げ、また妨げる恐れのある行為
 - 7) その他、当社が不適切と判断する行為
- (5) 当社は、以下の場合、利用者の承諾なくデータを消去できるものとします。
 - 1) 当該データが前号の規定に記載の行為あるいは、かかる行為の原因、手段、結果になり得ると当社が判断した場合
 - 2) 当該データが本サービスの提供に何らかの支障を及ぼし得ると当社が判断した場合
 - 3) その他本サービス提供上、当社が当該データの削除が必要であると判断した場合

2. データの消去等

利用者が登録したデータが消失し、もしくは消去されるなどして、利用者が不利益を被った場合、当社の故意または重過失が認められる場合を除き、当社はその責任を負わないものとします。

3. 利用者のデータに関する権利

利用者が登録したデータの著作権法上の権利は、元々の著作権者に帰属するものとし、当社はこれらの権利を保護する義務を負わないものとします。

4. 当社による編集・出版

当社は、利用者の承諾を得た上で、利用者の情報を抽出・再編集して、インターネット、書籍、放送その他の媒体を通じて外部に発表することがあります。

5. 情報の消去

当社は、本サービス用設備のデータ保存可能容量に余裕がなくなる恐れがあるときは、または、収集したデータが3年以上前のものである場合には、ファイル、データベース等に蓄積されている利用者の情報を消去(上書き等)する場合があります。

6. 当社によるメール等の送付

当社は、当社が必要と判断するメールやファイルを利用者に送付することがあります。この場合、当社が送付したメールが消費する利用者のディスク容量や、データ転送料等は利用者の負担とします。

7. 情報の管理

利用者は、本サービスを利用するにあたって受信し、または送信する情報について、本サービス用設備の故障による消失を防止するための措置をとるものとします。

第9条 損害賠償

1. 当社が本サービスを提供できなかったときは、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、生じた損害について当社はその責を負わないものとします。
2. 当社は、利用者が本サービスを利用することにより得た情報等(コンピュータプログラムを含みます)についての保証責任を負わないものとします。また、これらの情報等に起因して生じた損害等に対しても、当社はその責任を負わないものとします。
3. 当社は、理由の如何にかかわらず、利用者が本サービス用設備に保存した情報が削除されたことに起因して当該利用者に損害が生じたとしても、一切の責任を負わないものとします。
4. 利用者は、本サービスの利用に関連し、他の利用者または第三者に対し損害を与えたものとして何らかの請求がなされ、または訴訟が提起された場合、自らの費用と責任において当該請求または訴訟を処理するものとします。
5. 原因の如何を問わず、当社が利用者に賠償するのは直接かつ具体的に発生した損害であって利用者的一切の逸失利益を含まないものとし、かつ、賠償額は当社が受領済の本サービスからの取引金額(税込)を上限とします。
6. 利用者が本規約に違反して当社に損害を与えた場合、当社は当該利用者に対して、自らが被った損害の賠償を請求できるものとし、その範囲は一切の逸失利益を含まない直接かつ具体的な損害金額とします。

第10条 システムメンテナンスおよび障害

1. 当社は、本サービスの提供に関し、システムメンテナンスを施す必要を認めた場合には、予め指定した方法で通知することにより、システムメンテナンスを行うことができるものとします。
2. 上記に伴いシステム提供の停止、電気通信回線の異常、その他システム障害が発生した際には、当社は復旧についての最善の策を取りますが、その期間において、利用者がこれらに起因して損害を被ったとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第11条 権利の譲渡

1. 利用者は、書面による当社の承諾がなければ、本規約に基づく契約上の地位、権利、義務を第三者に譲渡、質入、使用させ、または担保に供する等一切の処分をすることはできないものとします。

第12条 付帯サービス利用の終期

本契約に付随するすべてのサービスは、当社が事前に特段定める場合を除き、本契約の終了と同時に終了し、同時に利用者の利用権等は失効するものとします。但し、利用者に未払い債務がある場合には利用者は当社と約定した期限または30日以内に未払い債務を履行する義務を負うものとします。

第13条 雑則

1. 機密保持

利用者ならびに当社は、本サービスを利用する上で知り得た、互いの営業上の秘密情報ならびに技術情報、ノウハウ、経営情報（利用者の名称、住所等）等（以下「機密情報」という）を機密に保持し、相手方の許諾を得ずに当該機密情報を第三者に開示、もしくは漏洩し、または、本サービスを利用する以外のいかなる目的のためにも使用してはならないものとします。

2. 著作権

- (1) 別段の定めのない限り、当社が提供するサービスに関する各コンテンツの著作権その他の知的財産権は当社あるいは各コンテンツの主権者に帰属するものとします。
- (2) 利用者は、本サービスの利用により享受される著作物を、著作権法その他の法律で許された範囲内でのみ使用するものとします。利用者が著作物の使用、改変、複製、頒布その他の行為により著作権法その他の法律に違反し、もしくは他人の著作権を侵害した場合には、利用者自身が責めを負うものとし、当社がかかる違反もしくは侵害により損害を被り、もしくは被る恐れがあるときは、当社を防御し、免責し、当社に発生した費用を補償するものとします。

3. ログイン名およびパスワードの管理

- (1) 利用者は、当社から発行されたログイン名およびパスワードを自らの責任で管理するものとし、その管理不十分、使用上の過誤、他人の使用等によって損害が発生したとしても、利用者がその責めを負うものとし、当社は、その責めを負わないものとします。

また、利用者は、ログイン名およびパスワードに関し、以下の義務を負うものとします。

- 1) ログイン名およびパスワードを他人に使用させず、使用权について、貸与、名義変更、譲渡、売買、質入等の処分をしないこと
- 2) ログイン名もしくはパスワードが不明になった場合、速やかに当社に届出ること
- 3) ログイン名およびパスワードを秘密に保持すること
- 4) ログイン名もしくはパスワードの漏洩や他人による使用を知った場合に直ちに当社にその旨通知し、当社の指示に従うこと

4. 通信事業者および接続業者

利用者は、本サービスを利用するにあたって受信し、または送信する情報について、本サービス用設備の故障による消失を防止するための措置をとるものとします。また本サービスを利用する為に任意の通信事業者ならびにインターネット接続業者と契約するものとし、当社は、通信事業者もしくは接続業者の責めに帰すべき事由で本サービスの提供が妨げられたとしても、その責めを負わないものとします。

5. 指定ソフトウェア

当社は、本サービスの利用のために必要または適したソフトウェアを指定することがあります。この場合、利用者が他のソフトウェアを用いたときは、当社が提供するサービスを受けられないことがあります。

6. 免責

当社が利用者に対して責任を負うのは特に定めがない限り当社の責に帰すべき事由により利用者に損害が生じた場合のみであり、かつ、利用者が本サービスの利用に関して被った逸失利益の損失、データ消失改変の損失、信用損失等の直接かつ具体的でない損害については、当社は責任を負わないものとします。

7. サービス利用に伴う各種規約等の遵守

利用者が本サービスに関連するサービスを利用する場合で、その関連サービス独自のサービス規約等が存在する場合には、利用者はそれぞれに定められている規約等を誠実に遵守するものとします。万が一、それらの規約と本サービス規約が競合する場合には、本サービス規約を優先的に適用することに利用者は異議なく同意するものとします。

8. 準拠法

本契約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。

9. 専属的合意管轄裁判所

本契約について疑義が生じた場合、当社と利用者は誠実に協議しこれを解決するものとし、利用者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合、訴額に応じて東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則.規約策定日

本規約は、平成 31 年 3 月 8 日に改定し、同日より発効します。